

# 東京春闘ニュース

2010年度

2010年3月26日 No.163

東京春闘共闘会議 TEL 03-3943-6483 FAX 03-5395-3240 haru1@chihyo.jp

## 東京医労連は24日の回答をふまえて = 3月25日に統一行動を展開 =

多摩市にある厚生荘病院労組(75人)では、午前11時30分から13時30分までの2時間ストライキを実施し意思統一集会和抗議行動をおこないました。院内のホールで開いた集会には約35人が参加。吉田千代執行委員長は、定期昇給4,338円+ベースアップ800円の回答に対し、「理事長の回答は『行わない』『検討する』ばかりで誠意がない」「賃上げすれば病院はつぶれると言いつけてきたが、いまだにつぶれていない。引き続き頑張っていきましょう」と呼びかけました。

東京医労連の第1次回答は、20組合に対して、定昇5,805円・2.06%、ベア+定昇で5,983円・2.10%であり、引き続きベア回答求めて統一行動を強化していきます。



### 国民春闘共闘委員会回答状況(3/25)

単純平均	202組合	5,252円	1.66%
前年同期	189組合	5,480円	1.69%
前年同期比		-228円	-0.03p
加重平均	5.8万人	5,699円	1.83%
前年同期	5.2万人	5,891円	1.92%
前年同期比		-192円	-0.09p

各単産の回答状況を  
お寄せ下さい!

3月24日、国民春闘共闘委員会は、第1回「春闘進ちょく状況」調査を実施し、12単産(2035組合)から報告が寄せられ、要求提出組合41%、スト確立状況27%、回答引き出し13%と報告。また、賃上げ回答では「『ベアゼロ』が大幅に増加する中、ストを背景としたねばり強い交渉でベアを獲得する組合も出ている」と報告しています。今後の取り組みが重要です。

25日に発表された賃上げ回答は、202組合・5.8万人の集計で、単純平均で5,252円・1.66%、加重平均で5,699円・1.83%となっています。〈左記〉

「官から励ましてもらった！」  
「民から元気もらった！」

## 3・17 官民共同霞が関中央行動に 延べ800名が行動

「大企業は内部留保を雇用と賃上げに使い！」  
「労働者派遣法の抜本改善を！」—春闘の集中回答日の17日、東京国公や全国一般東京、千代田春闘共闘、中央区春闘共闘などで行く「10春闘官民共同行動実行委員会」(委員長:矢野剛—(全印総連中央地区協・織研新聞労組東京支部委員長)は、350人を結集しての昼休み霞が関・虎ノ門デモを中心に、10春闘勝利に向けて延べ800名が参加し終日行動を展開しました。

宣伝行動では、早朝の各省前ビラ入れ(霞が関所在の東京国公傘下の単組による)と人事院前、虎ノ門交差点での行動、その後の銀座4丁目交差点及び有楽町マリオン前での行動を実施しました。これには官民の労働者延べ約250名が参加、1万9千枚のビラを配布しました。昼デモ後は官民共同で20名の交渉団を編成し、人事院、厚労省、法務省、金融庁、農水省交渉を実施、その後8つの企業に団交・抗議、懇談を実施しました。

夕刻からの懇親会には35名が参加、官側からは「元気をもらった」、民側からは「励ましてもらった」などの意見が出され、官民共同しての行動の意義を確認し合いました。



### はたらくルール確立・後期 高齢者医療制度は今すぐ廃止 3・22三多摩集會に2500人

派遣法の抜本改正をはじめとする働くルールの確立と後期高齢者医療制度即時廃止を求める集會が、3月22日井の頭公園西園で、開催され2500人が参加。今後の闘いの決意を固めあいました。集會後デモ行進を実施。



### 足立・にぎやかに宣伝行動

足立対話宣伝パフォーマンスキャンペーン実行委員会は、3月22日月曜日の休日に北千住駅で午後2時から4時まで宣伝を行い、パフォーマンスの間に参加団体による訴えをしました。足立区労連は、賃金引上げ、労働相談の案内をしました。参加者は70人で、チラシ入りテッシュ4千枚を配布しました。



●東京春闘ニュースは、東京地評のホームページに掲載しています。ご利用下さい。